



美しヶ丘

発行者 美しヶ丘自治会文化広報部

防災お花見会を開催

防災お花見会が、今年3月30日(日)11時から13時まで鳥居公園(集会所南隣、防災訓練会場)で行われました。当日は、花曇りで桜も5分咲きと言うところでしょうか。上平会長の挨拶を合図に始まり、参加人員は、子ども達も参加して100人を超え、賑やかな防災お花見大会となりました。

車椅子や、防災関連用品の展示、草刈り機、特に子ども達に消火器の使い方、また、発電機の発電の仕方、ガレキの中にとじ込められた被災者を助け出す講習などが行われました。最後は、かまどベンチで、美味しいカレーライスの炊き出しがあり、参加者に振る舞われ大盛況の内に幕を閉じました。



自治会費納入のご確認を!!

次回の自治会費の銀行自動引落は
令和7年7月31日(木)です。
引落前日までに、南都銀行で引落の手続き
や口座残高などの確認をお願いします。

テレビ共同受信について
トラブル等の窓口 0120-950-144
(24時間無休)
各種契約等の窓口 0120-333-990
9時～21時(日祝17時まで)

WHO視察団が美しヶ丘に来訪

3月13日(木)、WHO(世界保健機関)が組織する視察団26名が、美しヶ丘のグリーンスローモビリティの実態を調査するため集会所を訪れました。王寺町の平井町長をはじめ町職員と美しヶ丘自治会の役員が迎え入れ、記念撮影の後、質疑応答が始まりました。

美しヶ丘では令和4年から
実証実験が始まり、現在は王
寺町の支援の下運営チームが
結成され、定期的な運行が定
着しております。

質疑応答の中では、活発で
熱心な質問があり、運営の在
り方や自治体と地域の役割
分担やコスト面の問題等、関
心が高いことが分かりました。

また、利用者の健康維持や
コミュニケーションの場作り等
メリットが大きいことも感じ
ていただけたようです。最後
に試乗会を行い、実際にグ
リーンスローモビリティを体験
してもらい、理解を深めてい
たことと思います。



お知らせ

第35回
美しヶ丘・スカイヒルズ
夏まつりは
8月23日(土)に
開催します

明神3丁目 防災勉強会

快晴に恵まれた3月9日の日曜日、災害に対する意識を高め、家庭における防災の備えについて考え直すことをテーマに、明神3丁目の防災勉強会が実施されました。南海トラフ巨大地震が30年以内に80%の発生確率と報じられる等、災害に対する住民意識の高まりもあって、総勢78名もの多くの方が参加されました。

当日は10時より第一部の勉強会が自治会集会所で始まり、満室となった会議室で自主防災会の中谷会長の挨拶に続き、「災害時行動マニュアル」と「減災グッズを備えるチェックリスト」が説明された後、グループに分かれての意見交換に移りました。

各グループには防災委員の方々がファシリテーターとして参加者の討議をリード、時間が足らないくらい活発な意見交換がされ、現状認識と目指すべき状態が確認されました。



家庭における防災の備えについて
各グループでの意見交換

第二部は場所を明神3丁目公園に移し、かまど火入れ式及び炊き出しが行われ、また公園倉庫に保管されている機材の展示説明と、実際に使ってみる体験が行われました。

国や自治体でも災害への備えや救援活動の議論が活発化しています。災害直後まずは自分で自身の命をどう守るか、また助けを必要としている人達にどのような力添えが出来るか、支援が届くまでをどのように耐え抜くか、今回のテーマでもある「自助 近助」を改めて認識し、同時に日頃の準備や訓練の大切さを実感した一日となりました。



炊き出しの様子

ちびっ子がお父さんの手助けで斧を打ち下ろす様子や、お年寄りも負けずに腰をかばいながらも奮闘する姿が見られました。
炊き出しのカレーに舌鼓をうつ試食会も実施され、和気あいあいと和やかなうちに勉強会を終了しました。



機材の展示及び使い方の説明と
実体験会

**王寺町へ土木工事の
要望をしました**

本年度の総会での住民の皆さんの要望等を踏まえ、王寺町に対して次のような工事の実施を要望しています。

1 道路新設改良工事

(道路の新設、既設道路幅員の拡幅、舗装の新設等)

本年度の要望なし

2 道路維持修繕工事

(既設舗装の修繕、陥没による補修、道路排水処理の改善等)

- ① 明神一丁目地内道路舗装補修
- ② 明神一丁目地内道路舗装補修
- ③ 明神二丁目地内道路舗装補修
- ④ 明神四丁目地内歩道舗装補修

3 水路改良・維持修繕工事

(水路勾配の改善・水路蓋・肩の補修等)

- ① 明神四丁目地内、隣接敷地の樹木の伐採、剪定
- ② 鳥居公園内の樹木の伐採、剪定
- ③ 明神三丁目道路交差点にカーブミラー設置
- ④ 太子三丁目内道路階段の側溝の損壊による取替

- ⑤ 明神一丁目児童公園の枯死した桜の木の新設、枯れ枝の剪定。

- ⑥ 太子一丁目、太子三丁目児童公園内の階段に手すりの設置

- ⑦ 幹線道路王寺香芝線の歩道さつき植樹帯の新設、除草

- ⑧ 各児童公園(鳥居公園除く)の砂場改修

- ⑨ 各児童公園の防護柵の塗装

- ⑩ 明神山登山口及び幹線道路沿いの防犯カメラの設置の検討

むかしあそび活動報告

2月26日(水)厳しい寒さが少し緩んだ朝、王寺南義務教育学校の太子学舎体育館で「むかしあそび活動」が行われました。

太子学舎の1年生125名と先生方のほかに普段からお世話になっているみどりのおじさんを中心とした地域の有志の方々が集まりました。

子ども達は昔からの伝承的な遊び8種類(こま回し、けん玉、あやとり、おはじき、お手玉、めんこ、折り紙、毬つき)の中から思い思いに遊びを楽しみました。本来は遊びを教える側の大人たちも童心に帰って一緒に楽しんで、あつという間の1時間でした。

男女共に一番人気はけん玉。中には初めて手にする子どもも居ましたが玉が皿に上手に乗るとはじけるような笑顔を見せてくれました。1年生にとつてこま回しはなかなか大変でした。ひもをこまに巻き付けるのに苦労しましたが、こまが回った時の嬉しさはまた格別でした。あやとり、おはじき、お手玉、折り紙、毬つきは子供たちだけでも十分に楽しめましたが、めんこを裏返すコツをつかむのはなかなか難しそうです。

住民の殆どが昭和世代となった美しヶ丘ですが、遊びを通じて令和世代の子ども達と触れ合うことで新たな交流が生まれ、美しヶ丘の次世代へと繋がる有意義な一日になりました。



あやとりは
子ども達が
創意工夫で



一番人気の
けん玉!



子ども達の
歓声が響き
渡る毬つき



めんこを裏返すの
はなかなか難しい

